

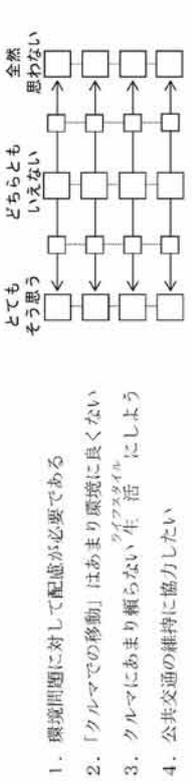
資 料 編

資料	： 白沢街道事前アンケート調査票70
資料	： 白沢街道事後アンケート調査票72
資料	： 石井街道継続性アンケート調査票73
資料	： マイカー利用者意識転換策検討委員会 / 議事要録	...74
資料	： 検討委員会・専門部会名簿77

【 表面 】

交通行動に関するアンケート調査

- 問1 あなたの年齢と性別をお答えください。
 年齢 [] 歳 性別 [男 女]
- 問2 あなたの家族構成をお答えください。あてはまる口に“✓”をお書きください。
 一人暮らし 夫婦のみ 親と同居
 子どもと同居(子どもは 未就学 小・中学生 高・大学生 社会人)
 三世帯同居 その他 []
- 問3 あなたの意識についての質問です。直感で、お答えください。
 1. 環境問題に対して配慮が必要である とても どちらともいえない 全然思わない
 2. 「クルマでの移動」はあまり環境に良くない とも どちらともいえない 全然思わない
 3. クルマにあまり頼らない生活 ライフスタイル にしよう とも どちらともいえない 全然思わない
 4. 公共交通の維持に協力したい とも どちらともいえない 全然思わない



- 問4 交通手段別の利用頻度についてお答えください。
 注1) 利用しているすべての交通手段についてお答えください。
 注2) これ以後の質問において、「クルマの利用」は「同乗」を含みます。
 注3) 「徒歩のみ」は、徒歩だけで目的地に行く回数をお答えください。
- 4-1. 平日には、各交通手段^{※1}を、それぞれ何日利用していますか？
- | 電車 | バス | クルマ ^{※2} | 自転車(バイク) | 徒歩のみ ^{※3} |
|---|---|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> 年に
<input type="checkbox"/> 月に
<input type="checkbox"/> 週に |
- 記入例
年に
月に
週に 1 日

- 4-2. 休日には、各交通手段を、それぞれ何日利用していますか？
- | 電車 | バス | クルマ | 自転車(バイク) | 徒歩のみ |
|---|---|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> 年に
<input type="checkbox"/> 月に
<input type="checkbox"/> 週に |

- 4-3. クルマの利用について具体的にお願いします。
- | クルマを
どのくらい利用していますか？ | 平日 1日平均 | 休日 1日平均 |
|------------------------|---------|---------|
| | _____ 分 | _____ 分 |

- 9-1. “公共車両優先システム(P.T.P.S)”が平成18年3月31日より白沢街道(宮の橋交差点から国道119(宮城)白沢街道交差点までの4.2km)に導入されたことを知っていましたか？
 知っていた 知らなかった
- 9-2. 普段バスを利用している方にお聞きします。
 このシステムが導入されたことにより、バスが利用しやすくなりましたか？
 利用しやすくなった どちらともいえない 変わらない
 利用しやすくない どちらともいえない 変わらない
- 9-3. 普段はバスを利用していない方にお聞きします。
 このシステムが導入されたので、もっとバスを利用しようと思いますか？
 利用しようと思う どちらともいえない 利用しようとは思わない
 利用しようと思わない どちらともいえない 利用しようとは思わない

■問10 中心市街地における大規模イベント(11/3、11/4に開催される宮の市、ミヤ・ジャズイン2007、餃子祭りなど)についてお答えください。

- 10-1. このイベントに参加したいと思いますか？
 思う どちらともいえない 思わない
 思わない どちらともいえない 思わない
- 10-2. このイベントに参加するとしたら、交通手段として何を選択しますか？
 また、その理由を教えてください。
 電車 バス クルマ 自転車(自動二輪) 徒歩 その他()
- 選択理由

最後に住所・氏名をご回答いただいた方に、最寄りのバス停の時刻表やバス路線マップ、大規模イベントの案内など、今回の取組みに関するグッズなどを後日郵送させていただきます。希望される方は、最寄りのバス停名をご記入の上、投函いただきますようお願い申し上げます。(記入いただいた住所・氏名を公表することは一切ありません。また、バス停名が不明(空欄)の場合、住所から推定されます最寄りのバス停の情報をお送りいたします。)

住所

氏名

最寄りのバス停名

※同封の“白沢街道沿線バス路線図”をご参照ください。

ご協力をいただき、大変ありがとうございました。

【 裏面 】

■問5 中心市街地へ行くときについてお答えください。

※中心市街地とはJR宇都宮駅から東武宇都宮駅にかけてのエリアを指します。

5-1. 過去1ヶ月を振り返って、中心市街地へ行きましただか？

行った 行かなかった(問6へお進みください)

5-2. 過去1ヶ月を振り返って、中心市街地へ行った際の交通手段と、利用した交通手段で行った日数をお答えください。

記入例：中心市街地へ10日買い物に行った中で、3日はバスで行き、7日はクルマで行った場合

中心市街地へ行った目的	そのときの交通手段と行った回数			
買い物	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input checked="" type="checkbox"/> バス 3日	<input checked="" type="checkbox"/> クルマ 7日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日

中心市街地へ行った目的	そのときの交通手段と行った日数			
通勤・通学	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input type="checkbox"/> バス 〇日	<input type="checkbox"/> クルマ 〇日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
買い物	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input type="checkbox"/> バス 〇日	<input type="checkbox"/> クルマ 〇日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
業務(仕事)	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input type="checkbox"/> バス 〇日	<input type="checkbox"/> クルマ 〇日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
その他(社交娯楽等)	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input type="checkbox"/> バス 〇日	<input type="checkbox"/> クルマ 〇日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日

■問6 中心市街地以外へ行くときについてお答えください。

6-1. 過去1ヶ月を振り返って、中心市街地以外へ行きましただか？

行った 行かなかった(問7へお進みください)

6-2. 過去1ヶ月を振り返って、中心市街地以外へ行った際の交通手段と、利用した交通手段で行った日数をお答えください。

中心市街地以外へ行った目的	そのときの交通手段と行った日数			
通勤・通学	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input type="checkbox"/> バス 〇日	<input type="checkbox"/> クルマ 〇日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
買い物	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input type="checkbox"/> バス 〇日	<input type="checkbox"/> クルマ 〇日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
業務(仕事)	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input type="checkbox"/> バス 〇日	<input type="checkbox"/> クルマ 〇日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
その他(社交娯楽等)	<input type="checkbox"/> 電車 〇日	<input type="checkbox"/> バス 〇日	<input type="checkbox"/> クルマ 〇日	<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日
	<input type="checkbox"/> 自転車(バイク) 〇日			<input type="checkbox"/> 徒歩 〇日

■問7 日常のあなたのクルマ利用を振り返ってお答えください。

7-1. 現状で、クルマの利用を控えるとしたら何%程度、控えることが可能ですか？
0~100%の間でお答えください。

無理のない程度なら 〇%程度 無理をすれば 〇%程度

7-2. もしクルマ以外(バスや自転車など)を利用して外出するとしたら、それはどんなときですか？

通勤・通学 半段の買い物 通院 休日の外出 その他()

7-3. クルマ以外を利用して外出するとしたら、どこへ行きますか？
具体的な目的地(場所・施設)をお答えください。目的地(場所・施設)付近のバス停留所名がわかる方は、バス停留所名もお答えください。

※施設名は個々の施設の場所が特定できるように記入をお願いします。
施設名の記入例：〇〇病院、〇〇会社、〇〇百貨店△△店等

場所(施設名) [_____] バス停留所名 [_____]

■問8 あなたの地域の路線バスについて、どのような改善を望みますか？(3つまで回答可)

- バス停付近に駐輪場をつくる [バス停名: _____]
- バス停の設置場所を見直す [バス停名: _____]
- バス停の環境を見直す(ベンチ・屋根等の設置)
- 行き先のわかりやすい車両表示
- わかりやすい時刻表の提供
- 運行サービスの改善(運行時間の延長、運行本数の増減、運賃の値下げ等)
- その他 [_____]

■問9 現在、白沢街道では、バスの利便性を向上させるため、公共車両優先システム(PTPS)を導入しています。公共車両優先システム(PTPS)について、下図の説明を読んでから次ページの質問にお答えください。

公共車両優先システム(PTPS)とは…

バスの運行をスムーズにするため、バスが交差点に近づくと、青信号の延長や赤信号の短縮を行うシステムのことで、このシステムの導入により、バスの信号停止時間が短縮し、バスの定時性が確保され、バスの利便性が向上します。

100001

第2回 交通行動に関するアンケート調査

■問1 あなたの意識についての質問です。直感で、あてはまる□に“✓”をお書きください。

とても そう思う	どちらとも いえない	どちらとも いえない	全然 思わない
←	←	←	←
←	←	←	←
←	←	←	←
←	←	←	←

1. 環境問題に対して配慮が必要である
2. 「クルマでの移動」はあまり環境に良くない
3. クルマにあまり頼らない生活スタイルにした¹⁾い
4. 公共交通の維持に協力したい

■問2 交通手段別の利用頻度についてお聞きします。
前回から今回のアンケート調査までの約1ヶ月間を振り返ってお答えください。

注1) 利用したすべての交通手段についてお答えください。
注2) これ以後の質問において、「クルマの利用」は「向東」を含みます。
注3) 「徒歩のみ」は、徒歩だけで目的地に行く日数をお答えください。

2-1. 約1ヶ月間で、平日には、各交通手段^{注1)}をそれぞれ何日利用しましたか？

電車	バス	クルマ ^{注2)}	自転車(バイク)	徒歩のみ ^{注3)}
□月に	□月に	□月に	□月に	□月に
□週に	□週に	□週に	□週に	□週に

2-2. 約1ヶ月間で、休日には、各交通手段をそれぞれ何日利用しましたか？

電車	バス	クルマ	自転車(バイク)	徒歩のみ
□月に	□月に	□月に	□月に	□月に
□週に	□週に	□週に	□週に	□週に

■問3 クルマの利用について具体的にお聞きします。
前回から今回のアンケート調査までの約1ヶ月間を振り返ってお答えください。

クルマを
どのくらい利用していますか？

平日	1日平均	_____分くらい
休日	1日平均	_____分くらい

■問4 中心市街地における大規模イベント(11/3,11/4)が開催された宮の市、ミヤ・ジャズイン2007、餃子祭りなど)についてお答えください。

- 4-1. このイベントに参加しましたか？
参加した(4-2へ進む)
参加しなかった(問5へ進む)
- 4-2. 4-1で「参加した」と答えられた方に伺います。当日、交通手段は何を利用しましたか？
電車 バス クルマ 自転車(バイク) 徒歩 その他(_____)

■問5 前回のアンケート調査の後に送付した各種のグッズについてお答えください。

5-1. 各種グッズに対して、あてはまる評価に“✓”を書きください。

役に立つ	どちらとも いえない	役に立たない
←	←	←
←	←	←
←	←	←
←	←	←

1. 最寄りのバス停の時刻表
2. 宇都宮市バス路線マップ
3. 冊子:『クルマと私たちの暮らし』
4. 中心市街地イベント情報チラシ
5. 資料:『バス利用に関するご案内』

5-2. 5-1の各種グッズの送付を受けて、バスを利用しようと思いませんか？
利用しようと思う 利用しようとは思わない 以前からバスを利用している

■問6 バスの時刻表についてお聞きします。

- 6-1. 10月より関東バスのバス停の時刻表が改良されました。
 以前の時刻表と比較していかがですか？
良くなった 以前と変わらない 利用していないのでわからない
- 6-2. 10月より「今泉五丁目」「陽北中学校入口」バス停で、関東バス、東野バスの時刻表を統合しました。以前の時刻表と比較していかがですか？
良くなった 以前と変わらない 利用していないのでわからない

■問7 あなたの地域の路線バスに対する満足度をお答えください。

満足	どちらとも いえない	不満
←	←	←
←	←	←
←	←	←

1. 自宅から最寄りのバス停までの距離
2. バスの運行本数
3. バス料金の設定

■問8 クルマや公共交通、今回の取り組みや郵送した各種情報等について、ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

【自由コメント欄】

※これまでの調査にご協力いただきました皆様には、後日改めて、調査結果の報告をさせていただきます。

交通行動に関する継続アンケート調査

問1 あなたの意識についての質問です。直感で、あてはまる□に“✓”をお書きください。

	とても そう思う	どちらとも いえない	全然 思わない
1. 環境問題に対して配慮が必要である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 「クルマでの移動」は社会にとって良くない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. クルマにあまり頼らない生活 <small>ライフスタイル</small> にしよう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. バスは必要である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 公共交通の維持に協力したい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問2 回答例を参照の上、あなたの交通行動についてご記入ください。

回答例	去年と比べると… 現在の利用状況は…	去年と比べると… 現在の利用状況は…	去年と比べると… 現在の利用状況は…	去年と比べると… 現在の利用状況は…	去年と比べると… 現在の利用状況は…
電車を どのくらい 利用していますか？	去年と比べると… 現在の利用状況は… [□年に □月に]				
バスを どのくらい 利用していますか？	去年と比べると… 現在の利用状況は… [□年に □月に]				
クルマを どのくらい 利用していますか？	去年と比べると… 現在の利用状況は… [□年に □月に]				
自転車を どのくらい 利用していますか？	去年と比べると… 現在の利用状況は… [□年に □月に]				
徒歩で どのくらい 外出していますか？	去年と比べると… 現在の利用状況は… [□年に □月に]				

注) “徒歩のみ”は、徒歩だけで目的地に行く回数についてお書きください。

問3 日常のあなたのクルマ利用を振り返ってお答えください。

現状で、クルマの利用を控えるとしたら何%程度、控えることが可能ですか？
0～100%の間でお答えください。

無理のない程度なら _____ %程度 無理をすれば _____ %程度

問4 あなたの地域の路線バスを利用しやすくするには、どのような環境整備が効果的だと思いますか？(3つまで回答可)

□バス停付近に駐輪場をつくる [バス停名: _____]
 □バス停の設置場所を見直す [バス停名: _____]
 □バス停の環境を見直す (ベンチ・屋根等の設置)
 □行き先のわかりやすい車両表示
 □わかりやすい時刻表の提供
 □運行サービス改善 (運行時間の延長、運行本数の増便、運賃の値下げ等)
 □その他 [_____]

問5 国道123号線沿いにおける、統合時刻表についてお答えください。

5-1. 今年もご自宅から最寄りのバス停の時刻表を同時表示していただきたいですが、時刻表は年2回程度改正されます。今後も統合時刻表は必要ですか？
 必要である (5-2へ進む) 必要ではない

5-2. 問5-1で必要であると答えた方にお聞きします。
 統合時刻表を受け取る方法として、あなたが最も良いと考える方法を1つお答えください。この結果をもとに、統合時刻表の今後の提供方法を検討させていただきます。

市役所・地区市民センター等の公共施設で受け取る
 パソコンを用いて統合時刻表提供ホームページから自宅プリントアウトする
 郵送で受け取る (送料実費負担：年200円程度)
 その他 [_____]

継続アンケート調査にご協力いただき、大変ありがとうございました。

第1回 マイカー利用者意識転換策検討委員会

日時：平成19年8月3日(金) 13:00～

場所：宇都宮市役所B1会議室

議事：

調査内容，調査対象路線の選定，選定エリアについて

- ・3回の検討委員会の中でしっかり次年度以降の課題の整理，継続的な方針の検討，国道123号（石井街道）沿線地域の利用者に対するアンケートをしていくなど，検証する取組み内容も含まれているので良い。
- ・全ての路線で実施していくことが望ましいが，優先順位の議論をするよりは，まずは一番良いところを決めておいて内容で勝負すべき。どこでどのようにやっていくかは，公共交通部会の中で決めていくことになるだろう。
- ・今年何をやるか，どうやるかというのも含めて，継続性というのを常に頭の中に入れてやる必要があり，次年度以降も継続できるような現実的な案を考えていく必要がある。
- ・次年度以降も続けてやっていけるような仕組みも専門部会の中で議論していったらいいのではないか。

中心市街地との連携，インセンティブを与えるような仕組みについて

- ・公共交通部会で議論するのはあくまでも交通手段の話で，目的(目的地)の話ではない。目的(目的地)については中心市街地部会で考えていくべき。
- ・去年はお祭り(イベント)をやって、そのお祭り(イベント)に来てもらうことを一つのきっかけにと提案したが，今回の取組みでも中心市街地の連携のようなものを考えていただきたい。
- ・バスで市街地に来たときの景品等，中心市街地にある大型店やバス関係者が努力しながら，公共交通で中心市街地にお客さんをお呼び込む仕組みを生み出さなくてはならない。
- ・週末はマイカーだけどウィークデーは公共交通，あるいは、ウィークデーはマイカーけれども週末はバスで移動する，そんなライフスタイルのやり方をうまく出来ないか。
- ・一律料金で街中まで来られるような仕組みであるとか，パスカードみたいなものを使って全部乗れるようにするとか，様々な組み合わせの中で，公共交通の利用促進を図っていくべき。

その他について

- ・利用者の利便性の向上を考えると，分かりやすいバスのネットワーク，分かりやすいバスのあり方が必要になってくるのではないかと思う。
- ・県が作成する副読本のような子供向けの総合学習も，広い意味ではモビリティ・マネジメントなので，出来るだけ協力できるような仕組みが作れば良い。

第2回 マイカー利用者意識転換策検討委員会

日時：平成19年9月21日(金) 14:00～

場所：表参道スクエア5F会議室

議事：

意識転換策の実施内容について

- ・バスの利用者数調査はデータとしてどれくらいの精度で集計できそうなのか？
バス事業者がそれぞれの方法で利用者数調査をしており，白沢街道沿線のデータ提供

- を受ける形で実施したい。系統毎や複数のバス停を抽出して乗降者数の変化を把握したい。
- ・事後調査等でフォローアップをしていく必要性はないのか？
モビリティ・マネジメントは意識を改革するけれども、意識が元に戻ってしまうことを非常に危惧している。実施後、いかにフォローアップできるかを考えていきたい。
 - ・事前アンケートの路線バスに対する改善要望について、「運行サービスの改善」ということで、運行時間の延長，増便，運賃の値下げが一括りになっているが，改善する場合ずいぶん内容が違うのでは？
昨年の国道 123 号のアンケートでは，運行サービスに関することがベスト 3 であったが，すぐに改善することは難しい。そのため，運行サービスの他に何を求めているかを調査し，少しでもバスの利用環境の改善につなげていきたい。

中心市街地のイベントとの関連 / イベントチラシについて

- ・イベントチラシは配るだけではなく，集会所の掲示板に貼るといった方法もある。
- ・中心市街地との恒常的な連携を検討する必要がある。事務局の方でもバスと中心市街地に同じ啓発ステッカーを貼ることも検討している。まずは，バスチケットの配布等といったできるところから始めて，時間をかけて協力体制を作っていければと思っている。

バスの利用環境に関して

- ・バスの利用圏域が半径 250m という資料が出ているが，自転車利用者をカバーすると，円がかなり大きくなってくだろう。バス停付近に駐輪場があれば，自転車利用者には非常に便利である。
- ・バス車内の電光掲示板は非常に見づらい。バス停の時刻表が貼ってあるプラスチック部分が，設置してから何年も経ち，変色して中が見えない。こういったことは，バス会社さんが地域に足を運んで頂いて，我々の要望を聞いてもらったほうが良いのではないかと。75 歳以上の方が 5,000 円のカードを 1,000 円で買える情報も知っていれば，敬老会の日に宣伝できた。自治会としてできることを協力していきたいと思っている。

電光掲示板の運賃表示部分は，LED でオレンジ色に光るが，整理券番号の方が見づらいということだと思う。もう少し見やすくする工夫等，徐々に改善していきたい。バス停のプラスチック部分は日があたると徐々に変色してしまう。新しいものと交換していきたい。時刻表に関しては，新しい時刻表作成システムを導入したので，10 月 1 日にダイヤ改正から新しい時刻表になり，前よりは見やすくなると思う。

第 3 回 マイカー利用者意識転換策検討委員会

日時：平成 20 年 3 月 24 日(月) 10:30~

場所：表参道スクエア 5F 会議室

議事：

調査結果のまとめ，MM の実施方針について

- ・中心市街地における大規模イベントの参加状況では，事前アンケートではバスで行くと答えた方が 66.5% で，実際に乗った方は 44.1% と下がっている。この集計は事前アンケートに答えたその人が実際に行かなかったと解釈していいのか？
事後アンケートでは，「イベントに参加したか」「どの交通手段でイベントに行ったか」を再度聞いている(パネル調査になっている)。
- ・乗りたいと思っていたけれど，実際には乗らなかった人は，一体どういう理由で乗らなかったのか，意識は向上しても，公共交通のサービスとの間のギャップがあるのか，今後は，少し細かく見ていくべきだろう。

- ・事前と事後のアンケート調査の間にイベントが挟まっている。この全体のアンケートの結果は、イベント時にたまたまバスを利用したのか、平常時の通勤などが変化したものなのか、今回の調査の中では、どの様に理解したらいいのか？
今回は、調査だけでなく、イベントに合わせた情報提供をすることでバスの利用促進をしていきたいというねらいもあり 結果としては良かったと考えているが、今後は、もっと詳細に調査していくことも必要ではないかと考えている。
- ・継続的なアプローチで、ニュースレターを発行するとあるが、どのような情報をその程度の頻度で実施していくのか？
本年度の調査の中で、石井街道で配布したニュースレターと同じ様な情報を、少なくとも年1回以上は提供する必要があると考えている。
- ・今回の対象路線以外の市民の方に理解してもらうための広報は考えているか？
広く市民の方にお知らせしていく必要があり、HP等を活用して、実施路線以外の方にもPR・広報をしていきたい。
- ・利用者の方の希望の中で駐輪場の整備というのが結構ある。道路法が改正されて、歩道上での駐輪場の設置が可能になったということなので、来年度の実行組織には道路管理者の参加も必要になってくるのではないかと？
効果的に意識転換策を実施していくために、利用環境整備というのは非常に重要ということがわかった。スポット型駐輪場も利用促進につながる有効なものと考えており、道路管理者等の参画も十分に検討していきたい。
来年度、補助制度を創設し、バス停でのベンチ・上屋の設置、スポット駐輪場整備へ支援をしていきたい。

その他について

- ・宇都宮市の中でも高齢化率が高い西原・西地区での路線延長を4月1日から実施するが、当該地区にもMMをかけていければと思う。
- ・利用者の方が運行サービスの向上という事を求めている。何とか夏頃を目途に、通勤時間帯の増便、深夜バスの運行を実施し、サービス向上を図りたい。
- ・バスの優先通行帯については、ほぼ主だった路線については指定されているが、単路線、片側1車線のところではできない。重点取組路線の日光街道などは宮環から先は片側1車線であり、道路管理者と連携していく必要がある。
- ・地域意識を変えていかなければならない。自治会としても全面的に協力して、意識向上を図っていきたい。
- ・意識付けの資料の配付、アンケートを実施していただき、地域としても交通手段としてのバスというものについて、かなり関心を持ってきたのではないかなと思う。釜井台団地では運行本数が少なく、料金等の問題もあるが、諸々の問題を解決していけば、住民の方に喜んでバスを利用していただけたらと思う。今後ますますこの効果が出てくることを期待したい。
- ・スポット型駐輪場が出来るようになる等、仕組みが変わってきており、「道路みえる化計画」等の道路整備と連携をした取組みをしていただきたい。また、まちづくり、地域の商店街の方と連携を取ってほしい。バスを活性化させることは、中心市街地の活性化にダイレクトにつながる。どんな協力出来るのか具体的な議論を次年度の組織で深めていただきたい。

資料 : 検討委員会・専門部会名簿

マイカー利用者意識転換策検討委員会 名簿(敬称略) : 委員長 : 副委員長 (): 前任者

	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	宇都宮大学工学部	准教授	森本 章倫	学識経験者
2	宇都宮市自治会連合会	副会長	森崎 常正	自治会
3	関東自動車株式会社路線バス事業部	部長	齊藤 俊夫	交通事業者
4	東野交通株式会社業務部	部長	根岸 孝男	
5	ジェイアールバス関東株式会社宇都宮支店	支店長	大井 康裕	
6	社団法人栃木県バス協会	専務理事	太田 満	
7	宇都宮商工会議所地域振興部	部長	大垣 博行	関係団体
8	宇都宮まちづくり推進機構	事務局長	矢古宇 哲男	
9	関東運輸局企画観光部交通企画課	課長	廣田 健久 (中原 恒寛)	行政機関
10	栃木県県土整備部交通政策課	課長	池澤 昭	
11	宇都宮市総合政策部	部長	横松 薫	
12	宇都宮市経済部	部長	浜崎 道夫	
1	栃木県警察本部交通部交通規制課	課長	新井 一夫 (奥村 俊夫)	オブザーバー
2	豊郷地区連合自治会	会長	中野 計	
3	錦地区自治会連合会	会長	足澤 良一	
4	御幸ヶ原地区連合自治会	会長	手塚 毅	
5	河内地区自治会連合会	会長	須藤 貢	

公共交通専門部会 名簿(敬称略)

	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	関東自動車株式会社路線バス事業部	部長	齊藤 俊夫	交通事業者
2	東野交通株式会社業務部	部長	根岸 孝男	
3	ジェイアールバス関東株式会社宇都宮支店	支店長	大井 康裕	
4	社団法人栃木県バス協会	専務理事	太田 満	
5	関東運輸局企画観光部交通企画課	課長	中原 恒寛	行政機関
6	関東運輸局企画観光部交通企画課	専門官	岩崎 英一	
7	関東運輸局企画観光部交通企画課	調査員	清水 信吾	
8	宇都宮市総合政策部交通政策課	課長	松嶋 和夫	
9	宇都宮市総合政策部交通政策課	課長補佐	南木 孝昭	

中心市街地専門部会 名簿(敬称略)

: 部会長

	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	宇都宮商工会議所地域振興部	部長	大垣 博行	関係団体
2	宇都宮まちづくり推進機構	事務局長	矢古宇 哲男	
3	宇都宮観光コンベンション協会	コンベンション 担当リーダー	斉藤 幸	
4	うつのみや餃子まつり実行委員会事務局		田中 陽三	イベント 事務局
5	宮の市実行委員会事務局		川又 啓多郎	
6	ジャズの街宇都宮創造実行委員会事務局		吉成 俊夫	
7	株式会社宇都宮東武百貨店	販売促進係長	金子 泰士	大型店舗
8	株式会社パルコ宇都宮店	営業課	高橋 賢太郎	
9	株式会社長崎屋宇都宮店	営業部長	森屋 茂	